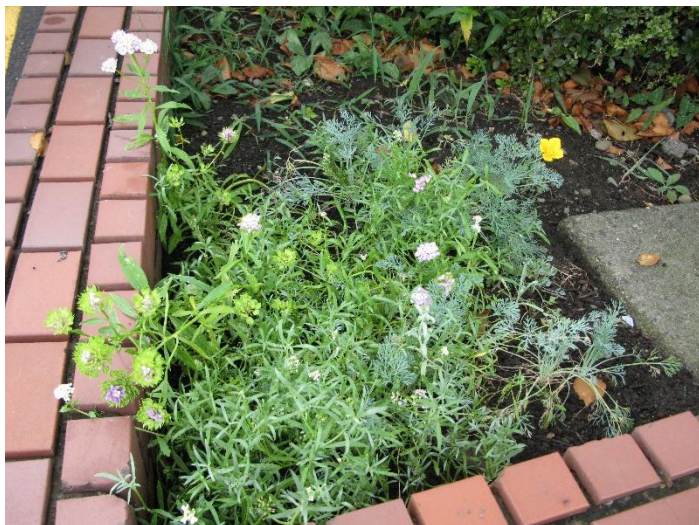


1. ミックスフラワー玄関横 状況 (8/1 撮影)



スイートアリッサム？

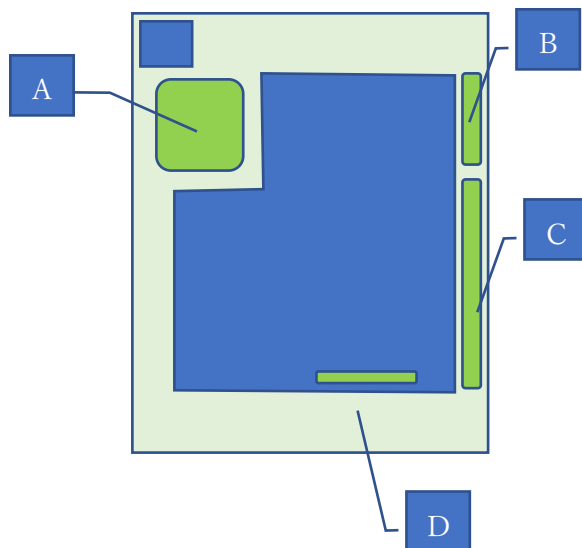


スイートアリッサム (1年草)



カリフォルニアポピー？

2. 花の会活動状況 (8/1 撮影)



① B,C 地区状況



8/1 あさがお



ニチニチソウ



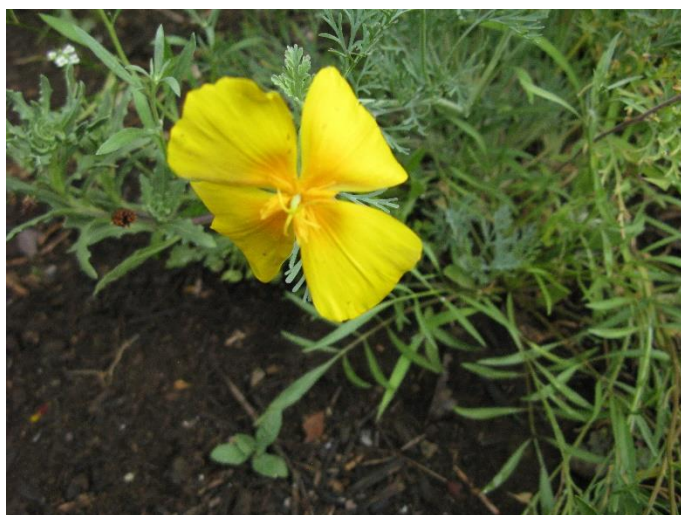
敬老室前 ミックスフラワー



コテチア ?



ヤグルマソウ？



カリフォルニアアポピー？

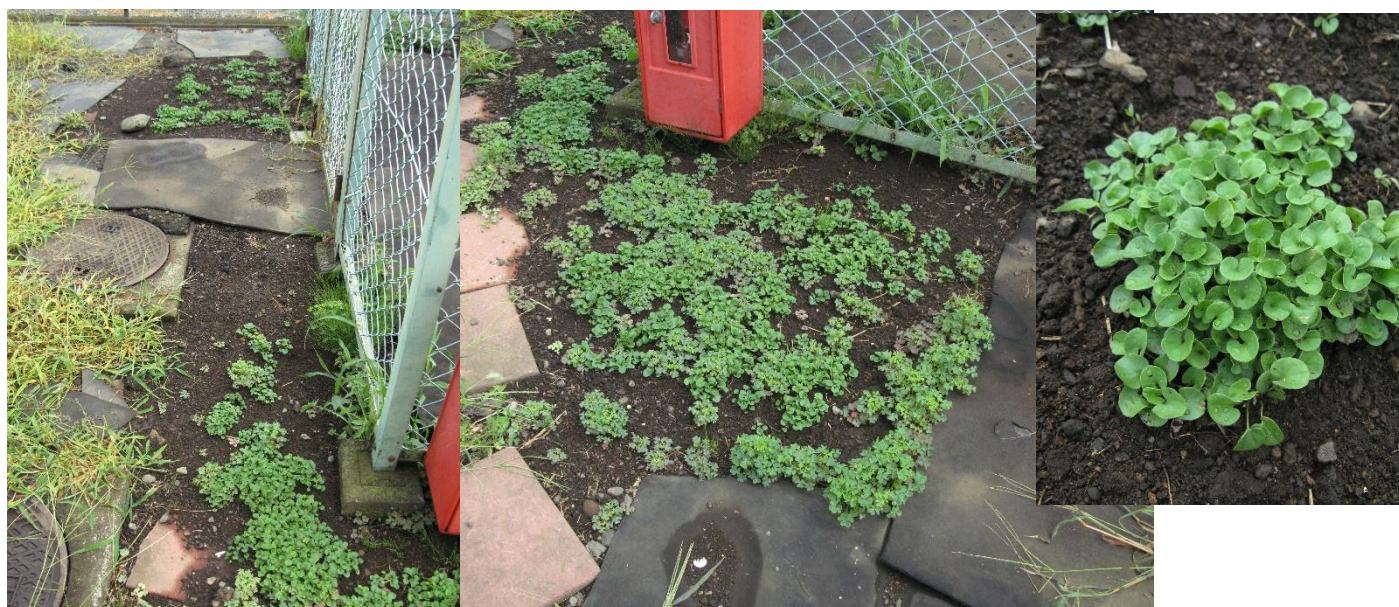


スイートアリッサム ？



アフリカキンセンカ？

② A 地点の整備（公民館担当）
変電施設周辺のダイカンドラの様子（8/1）



3. 活動課題

- ① B、C地点の雑草の除草
- ② C地点ロビー前へ水仙の植え替え 9月
- ③ その他、花の検討

秋植え 例

ビデンス（ウインターコスモス）（奥）

ビデンスは、黄と白の花を咲かせる品種がほとんどですが、ピンク色の品種も流通します。草丈が低い這い性の品種は、ハンギングバスケットに仕立てたり、花壇の縁取りに適し、草丈の高い品種は、花壇の後列に植えると背景として美しいものです。

ビデンスは、200種以上が世界に広く分布しているキク科の植物で、日本の道端に雑草として生え、タネが衣服につくアメリカセンダングサもビデンスの一種の帰化植物です。

春まき一年草、もしくは秋まきの二年草、または凍らせない程度の防寒で冬越しできる多年草で、夏に咲くグループと、晩秋から初冬に咲くグループが出回ります。どちらのグループも日当たりのよい場所を好み、やせ地でもよく育つ丈夫な植物です。



スイートピー（奥）

スイートピーはイタリア・シチリア島原産のつる性の一年草または宿根草で、巻きひげで絡みながら伸びていきます。突然変異で生まれた巻きひげのない品種もあります。一般によく親しまれているのは春咲き品種ですが、ほかに夏咲き品種や冬咲き品種、また切り花に利用される高性品種とガーデン用の矮性品種があります。そのほか、6月から10月に咲く宿根性種（*Lathyrus hookeri*）もあります。9月下旬から11月上旬にタネをまいて育てることもできます。ほかのマメ科植物と同様、硬実種子なので、まく前に水につけて吸水させるか、種皮に傷をつけてまきます。



パンジー（手前）

パンジーとは、10～5月の秋から春まで花を咲かせる一年草です。花びらが蝶々のような可愛い形をしていて、赤・青・黄・白色など花色が豊富で、色鮮やかなガーデニング作りには欠かせません。パンジーの花びらは5cmほど、草丈は10～30cmくらいとあまり大きくならないのが特徴です。

パンジーとビオラの違い、パンジーによく似た花を咲かせる花にビオラがあります。パンジーは花びらが5cm以上で、ビオラは4cm以下なのが大きな違いです。ただ、見た目はほとんど同じため、よく見間違えられることがあるので、購入する際は注意してくださいね。種まきの適期は8月中旬～9月上旬頃で、10月以降の種まきは開花が遅くなるので注意してください。

